

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1

6月
補正

事 項

健康サポート薬局推進事業費

予算主管課

薬務衛生課

事 業
概 要

県薬剤師会と連携し、健康相談、在宅、医療機関等の連携に対応可能な薬局である「健康サ
ポート薬局」に取り組む薬剤師に対して様々な研修会を開催し、養成することによって、健康
サポート薬局の登録軒数を増加させる。

始期

R5

終期

R5

K P I

地域包括支援センター等と連携し住民からの健康相談に対応できる薬局数

KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
時点・期間	R 4 年度	時点・期間	R 5 年度	時点・期間		時点・期間		時点・期間	
現状値	40 件	目標値	56 件	目標値	件	目標値	件	目標値	件
		実績値	45 件	実績値	件	実績値	件	実績値	件
		達成率	80.36 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		最終現計予 算額	4,320 千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予算額	千円
コ ス ト		決算額	1,313 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円

5
年
度

要因分析

評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）
薬局薬剤師に対して、研修等を通じて職能の向上を図った事業であり、効果が現れるのには時間を要するものと思われる。

総括（事業最終年度の場合、要記入。）
健康相談に対応できる薬局数が増加したことから、一定の効果があったものと考えている。 単年事業のため、R6年度は廃止とする。 R5年度で実施した事業の効果の把握に努め、健康サポー
ト薬局の登録数を確認しており、R7年度への事業実施の展開を検討することとしている。 また、当該事業は、国の予算を活用して実施したことから、引き続き国の動向を注視し、R7年度以降も
同様の事業があれば、併せて活用するよう検討したい。 なお、事業実施に当たっては、事業委託先である（一社）愛媛県薬剤師会と研修の内容等を協議し、より効果的な事業実施に努めたい。

見直し方向性

見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））

2

当初

事 項

薬剤師支援事業費

予算主管課

薬務衛生課

事 業
概 要

研修会の開催や実態調査等に取り組む県薬剤師会を支援し、在宅医療に係る薬剤
師の育成、薬剤師の確保等を図る。

始期

H26

終期

K P I

在宅訪問を実施している薬局数

KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
時点・期間	～R3年度	時点・期間	～R5年度	時点・期間	～R6年度	時点・期間	～R7年度	時点・期間	～R8年度
現状値	280 軒	目標値	300 軒	目標値	310 軒	目標値	320 軒	目標値	330 軒
		実績値	312 軒	実績値	軒	実績値	軒	実績値	軒
		達成率	104.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		最終現計予 算額	14,024 千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予算額	千円
コ ス ト		決算額	9,766 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円

5
年
度

要因分析

評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）
在宅訪問の可能な薬局の算定数が増加傾向にあり、事業の効果が現れているものと思われる。

総括（事業最終年度の場合、要記入。）

見直し方向性

維持

見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））
在宅訪問の可能な薬局数は増加傾向にあるが、薬剤師不足のため完全対応できていない状況にあるものと思わ
れ、引き続き、事業委託先である（一社）愛媛県薬剤師会と連携して事業実施に努めたい。

